



中野瑞樹が行く

河内国

神社仏閣巡り

## 大乘果実物語

### 第2回 龍興山・念佛寺

その日、久宝寺内 んです。そして自分も町にある念佛寺では思 種を運ぶことができ、わぬ話題で盛り上がり 皆が幸せになるんです。

「そうですね。今で 「果物は利他の精神ですと金柑がいいです ですか。一人は皆のため、皆は一人のため」

声の主は住職の河島博さん(57)。

「はい。金柑の皮にはビタミンCとカルシウムが多く含まれています。もちろんミネラルも豊富ですし、水分補給に最適です」

「うちのシュニア チームに取り入れてみ ようかな、金柑」

河島さんは念佛寺の住職だけでなく、八尾ベースボールクラブの代表という顔を持つ。

身体に影響する果物の効能。それはスポーツとも関連する。もちろん仏道にも。

「果物は自分自身を食べてもらうことで、他の生き物の命を救う

対談中、2人の瞳は入り念佛寺に帰還し好奇心に満ちた少年のた。ように輝いた。

念佛寺は暦応4年(1341年)創建された。有名なが聖徳太子作と伝えられる十一面観音菩薩像。戦災から守るため、久宝寺、伊賀、近江と渡り

は訪れるべき八尾を代さすらい、めいめいの土地で祀られ、明治に



河島博住職

中野瑞樹(39) フルーツ研究家。元東京大学工学部教員。2009年より自らの研究のため、フルーツだけの食生活を開始する。八尾市在住。

念佛寺

八尾市久宝寺3-4-25  
☎072-991-2156

東大阪 2016年4月1日(金)  
(東大阪新聞社発行)